

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】令和2年4月9日(2020.4.9)

【公開番号】特開2018-160096(P2018-160096A)

【公開日】平成30年10月11日(2018.10.11)

【年通号数】公開・登録公報2018-039

【出願番号】特願2017-56895(P2017-56895)

【国際特許分類】

G 08 G 1/00 (2006.01)

G 01 C 21/26 (2006.01)

【F I】

G 08 G 1/00 D

G 01 C 21/26 B

【手続補正書】

【提出日】令和2年2月28日(2020.2.28)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

上記目的を達成するため、本発明は、

測位衛星からの電波を受信して位置情報を取得する測位処理部と、

前記測位処理部により取得される位置情報に係るデータを記憶する結果記憶部と、

制御部と、

を備え、

前記制御部は、複数の動作モードにそれぞれ応じて前記測位処理部により位置情報を取得させる頻度と前記測位処理部により複数回取得された位置情報に係る当該複数のデータのうち前記結果記憶部に記憶させるデータの割合との組み合わせを変更する制御を行うことを特徴とする情報処理装置である。

【手続補正2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

測位衛星からの電波を受信して位置情報を取得する測位処理部と、

前記測位処理部により取得される位置情報に係るデータを記憶する結果記憶部と、

制御部と、

を備え、

前記制御部は、複数の動作モードにそれぞれ応じて前記測位処理部により位置情報を取得させる頻度と前記測位処理部により複数回取得された位置情報に係る当該複数のデータのうち前記結果記憶部に記憶させるデータの割合との組み合わせを変更する制御を行うことを特徴とする情報処理装置。

【請求項2】

前記複数の動作モードには、

所定の時間間隔で継続的に前記測位処理部により位置情報を取得させる連続取得モード

と、

前記所定の時間間隔より広い休止期間を少なくとも一部で挟んで間欠的に前記測位処理部により位置情報を取得させる間欠取得モードと、

が含まれることを特徴とする請求項1記載の情報処理装置。

【請求項3】

前記制御部は、前記間欠取得モードの実行時には、前記休止期間の間、前記測位処理部による受信動作を停止させることを特徴とする請求項2記載の情報処理装置。

【請求項4】

前記複数の動作モードには、

取得された位置情報に係るデータを全て前記結果記憶部に記憶させる全記録動作モードと、

複数回取得された位置情報に係るデータのうち所定の条件を満たす一部のデータを前記結果記憶部に記憶させる間引き記録動作モードと、

が含まれることを特徴とする請求項2又は3記載の情報処理装置。

【請求項5】

前記間引き記録動作モードでは

取得された位置情報に係るデータのうち所定の間引き数ごとに1個ずつ前記結果記憶部に記憶させる

ことを特徴とする請求項4記載の情報処理装置。

【請求項6】

前記制御部は、前記間欠取得モードの実行時には、取得された位置情報に係るデータを全て前記結果記憶部に記憶させることを特徴とする請求項2～5のいずれか一項に記載の情報処理装置。

【請求項7】

前記制御部は、第1の制御部と、当該第1の制御部よりも消費電力の小さい第2の制御部と、を有し、

前記測位処理部は、前記第2の制御部により動作制御され、

前記結果記憶部は、前記第1の制御部により動作制御され、

前記第2の制御部は、一時記憶部を有し、前記測位処理部により取得された位置情報に係るデータを前記一時記憶部に記憶させ、当該一時記憶部に記憶された前記位置情報に係るデータを前記第1の制御部の動作状況に応じて定められるタイミングで当該第1の制御部に転送し、

前記第1の制御部は、入力された前記位置情報に係るデータを前記結果記憶部に記憶させる

ことを特徴とする請求項1～6のいずれか一項に記載の情報処理装置。

【請求項8】

測位衛星からの電波を受信して位置情報を取得する測位処理部と、前記測位処理部により取得される位置情報に係るデータを記憶する結果記憶部と、を備える情報処理装置の情報処理方法であって、

複数の動作モードにそれぞれ応じて前記測位処理部により位置情報を取得させる頻度と前記測位処理部により複数回取得された位置情報に係る当該複数のデータのうち前記結果記憶部に記憶させるデータの割合との組み合わせを変更する制御を行う取得動作変更制御ステップ

を含むことを特徴とする情報処理方法。

【請求項9】

測位衛星からの電波を受信して位置情報を取得する測位処理部と、前記測位処理部により取得される位置情報に係るデータを記憶する結果記憶部と、を備える情報処理装置のコンピュータを、

複数の動作モードにそれぞれ応じて前記測位処理部により位置情報を取得させる頻度と前記測位処理部により複数回取得された位置情報に係る当該複数のデータのうち前記結果

記憶部に記憶させるデータの割合との組み合わせを変更する制御を行う取得動作変更制御手段

として機能させることを特徴とするプログラム。